

カモ

Eurasian teal / *Anas crecca* / Kogamo / コガモ

夏にシベリアで繁殖し、冬に奄美大島の沿岸の入り江や川、潟に渡る。カモの中でも小型で体長は 34～38cm。成鳥のオスは、目から首の後ろにかけて青緑色から英名は Eurasian teal と名付けられた。頭部は栗色で、身体は主に灰色と茶色の斑模様で、側面に白い横線が入り、くちばしと脚は黒い。植物食で主に藻類と水生植物を主食とする。越冬が終わるとつがいになり、共に繁殖地へ北上する。

Eastern spot-billed duck / *Anas zonorhyncha* / Karugamo / カルガモ

カルガモは頻繁にみられる淡水のカモで、浅瀬の水面や水中で水生植物を食べる。このカモは一部渡るが、主に年中奄美大島の河口やマングローブ林、田んぼなどに生息している。秋と冬に繁殖するカルガモは、マガモほど色鮮やかではないが、くちばしの先端のオレンジや、オレンジの脚が濃い茶色い背中、淡い色の頭部、薄茶色の胸と腹に比べると目立つ。飛行中は翼の青い斑点が見える。主にペアか小さな群れで行動する。